センキュウ

生薬の性状の項を次のように改める.

生薬の性状 本品は不規則な塊状を呈し，ときには縦割され，長さ 5～10cm，径 3～5cm である．外面は灰褐色～暗褐色で，重なり合った結節があり，その表面にこぶ状の隆起がある．縦断面は辺縁が不整に分枝し，内面は灰白色～灰褐色，半透明でときにはうつろがある．本品の質は密で堅い．

本品は特異なにおいがあり，味はわずかに苦い．

本品の横切片を鏡検〈*5.01*〉するとき，皮部及び髄には油道が散在する．木部には厚壁で木化した木部繊維が大小不同の群をなして存在する．でんぷん粒は，通例，糊化しているが，まれに径 5～25μm の粒として認めることがある．シュウ酸カルシウムの結晶は認めない．